

2024年問題の 課題解決に向けた ソリューション



— **Logistics Solution** 交流サイト
<https://www1.logistics.or.jp/valuable/>

2023年10月11日（水）

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（以下、JILS）は、
常設委員会「[会員・広報委員会](#)」にて、2022年度にJILS会員を中心として、
労働力不足、特に2024年問題の物流諸課題の解決を目指した取り組みを検討。

2023年度より同委員会に「**ロジスティクスソリューション検討会**」を設置。
同検討会にて、ロジスティクス高度化に資するソリューション等の情報提供を
通じて、広く社会・産業界における物流諸課題の認識を高めるため、
特設交流サイト「[2024年問題の課題解決に向けたソリューション](#)」を開設。

《**ロジスティクスソリューション検討会メンバー**（社名五十音順、敬称略）》

(株)インフォマート 小野史裕

京セラコミュニケーションシステム(株) 川合直樹

シーオス(株) 今井義徳

トランス・コスモス(株) 木村正彦

丸紅(株) 栗原剛

三井住友信託銀行(株) 清水 統文

三井不動産(株) 岩井淳朗

ユーピーアール(株) 酒田健治【座長】

（事務局：日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所 遠藤直也）

◆ロジスティクスソリューション(LS)交流の目的

ロジスティクスソリューション(LS)交流は、労働力不足、特に2024年問題の物流諸課題の解決を目指したロジスティクス高度化に資する情報提供を通じて、広く社会・産業界における物流諸課題の認識を高めると共に、会員等の交流活性化を促進することにより、会員の維持と拡充にも寄与する活動を行う。

※ [2024年問題の課題解決に向けたソリューション](#)

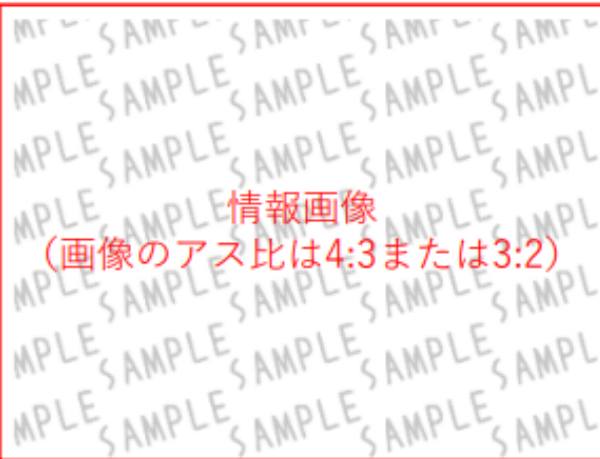
◆ロジスティクスソリューション(LS)交流サイトの概要

- ・ **10/11 (水)** からWEB掲載企業(JILS会員)の募集開始予定
- ・ **10/24 (火)** からソリューション (コンテンツ) 等を順次公開予定
<https://www1.logistics.or.jp/valuable/>
- ・ 目的を達成するため、JILS会員を含め**全ての方の閲覧を可能**とする。
- ・ 投稿できる内容は、**ソリューションや事例、商品・サービス、イベント (有料/無料や概要が分かるように記載) 等**
- ・ 2023年12月末まではテスト運用 (投稿はJILS会員限定) として実施。
評価のうえ、次年度の継続実行 (充実化) 等を検討 (JILS会員外は有料等) する。

ソリューション掲載見本のご紹介 タイトル（20文字以内）

株式会社ソリューション掲載見本 企業・団体名

2023/08/25 物流業務



情報画像
（画像のアス比は4:3または3:2）

「2024年問題」の課題解決に向けたソリューションの掲載見本です。参考にして投稿をしてください。

見出し（50文字以内）

「2024年問題」の課題解決に向けたソリューションは、物流・ロジスティクスの最新動向を踏まえて、問題の解決を目指します。2024年問題の解決につながる情報やサービスなどを、ソリューションベンターが提案します。各社で役立つもの見つけてください。

2024年問題は、荷主企業、物流企業までサプライチェーンにかかわる全ての企業での協力した取り組みが重要です。本サイトを通じて、さまざまな解決策を見出し、協働して問題解決に取り組むことが期待されます。

紹介文（2,000文字以内）
サイトURLや問い合わせ先
はここに記載してください。

L S 交流サイトへの誘導（1）「特設WEBサイトの設置」

- 1) [JILSホームページ](#)に特設サイト「[物流の2024年問題](#)」を開設
- 2) 関連の情報や事業、コンテンツ等を含めて随時掲載
- 3) メルマガ「[JILS通信](#)」の配信（約15万件）によるプッシュ



「2024年問題」関連事業

2024年以降の持続可能な物流に向けて、企業の課題や情報を共有し、課題解決を目指す講演会、研究会、展示会を開催します。



2024年問題の課題解決に向けたソリューション

労働力不足、特に2024年問題の物流諸課題の解決を目指し、JILS会員企業が中心となり、ソリューションやイベントの情報提供を行っています。



ロジスティクス強調月間

2023年9月、10月はロジスティクスを普及推進する月間です。2024年問題を見据え、全国でサステナブルな未来に向けた催しを行います。



物流企業インタビュー

物流や自動車運搬業務に関わる企業が、2024年問題をどのように捉えているのか。物流企業へのインタビューから現状を探ります。



意見広告・メディア出稿

2024年問題の重要性を広く啓発することを目的に、新聞への意見広告掲載および、WEB媒体への記事出稿を行いました。



持続可能な物流の実現に向けた検討会

経済産業省、国土交通省、農林水産省が設置した検討会です。当協会は委員として参画し検討を進めています。検討資料を閲覧できます。

LS交流サイトへの誘導（2）「メルマガによるプッシュ」

- 1) 新着情報やカテゴリ別当の記事を[JILSホームページ](#)のトップ「最新ニュース」に掲示
- 2) メルマガ「[JILS通信](#)」の配信（約15万件）によるプッシュ

サステナブルな未来の実現のために
～2024の先へ。「ロジスティクス」ではたらき改革を～

[9月、10月] 実施

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(JILS)は創立以来、毎年「ロジスティクス強調月間」を定め、ロジスティクスの意義の普及推進に向けて、ロジスティクス部門やその関連部門の連携、また関係者相互交流をより一層促進するために、様々なプロモーション活動や関連イベントを実施しております。
2023年度は9月および10月を実施期間と定め、様々な活動を展開してまいります。ぜひご期待ください!

特別対談
データ閲覧できます

催しの開催予定	ロジスティクス 強調月間2023	物流の2024年 問題	物流技術管理士 「優秀論文」
---------	---------------------	----------------	-------------------

最新ニュース

- 2023年10月04日 **研究会・見学会** 2023年度大学合同ロジスティクス講演会（関西）を開催しました **NEW**
- 2023年10月03日 **行政・他団体** 「新技術を用いたサプライチェーン全体の動送効率化推進事業」（補助事業）の募集開始/国土交通省 **NEW**

ソリューション一覧 | 新着順

1件～10件（全12件）



[フルオートメーション物流モデル展示施設「MFLP ICT LABO2.0」](#)

| 三井不動産株式会社
先進の物流ショールーム



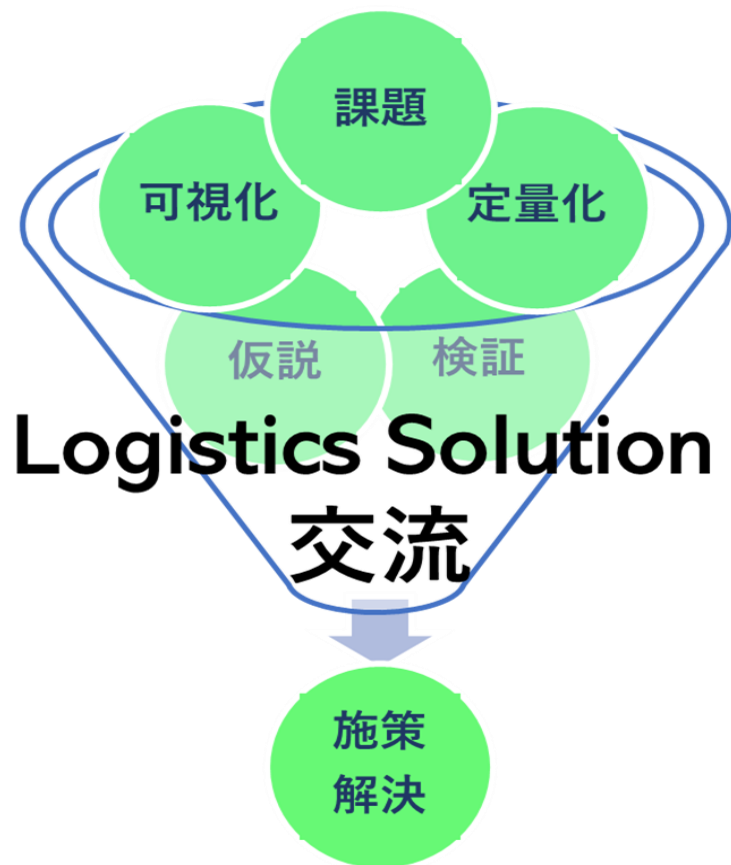
[協力会社サーベイ](#)

| 三井住友信託銀行株式会社
2024年問題対応も踏まえた、輸配送の委託先（＝協力会社様）に対する業務の持続性等に関する調査



[海外向け温度追跡 ワールドキーパー](#)

| ユービーアール株式会社
世界のあらゆる場所へ配達される荷物を陸上や海上輸送のみならず航空輸送においてもどこからでもリアルタイムに監視・管理することのできる物流ソリューションです。



<https://www1.logistics.or.jp/valuable/>

問合せ先／担当

(公社) 日本ロジスティクスシステム協会

JILS総合研究所 遠藤

業務管理部 坂口、中川

customer@logistics.or.jp